

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

運営委員会

【運営委員長】 小松 憲一 (諏訪市社会福祉課)

【副運営委員長】 北原 由紀 (ゆらり相談支援センター)

【役割】

協議会の企画・提案を行うとともに、部会や地域関係者からの課題を整理し、検討、調整する。

【検討項目】

- ・ 圏域における課題の整理と優先順位、検討方法について
- ・ 自立支援協議会のあり方について、協議協力
- ・ 全体会議の開催、内容について

【年間スケジュール】

＜運営委員会＞ 開催時間：13：30～15：30

令和7年 5月15日（木）

7月16日（水）

9月18日（木）

11月13日（木）

令和8年 1月15日（木）

3月19日（木）

＜全体会議＞

令和7年 5月28日（水）13：30～

11月25日（火）13：30～

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

地域生活支援拠点事業推進会議

- 【会長】 高山 理恵 (岡谷市社会福祉課)
【副会長】 大澤 英恵 (オアシス)
藤巻 和彦 (はらむら悠生寮)

【今年度の協議目標】

- ・高齢化や重度化、障がい福祉サービス等のニーズや課題に応じて、求められるサービスが提供できるよう機能強化に向けて、様々な関係者が知恵を出し合い地域づくりをすすめる。

【活動内容】

- 拠点等の機能強化を図るため、5つの機能についての体制整備を行う
 - ・強度行動障がいWGの推進 (Co配置に向けて)
 - ・ひとり暮らし支援WGの推進 (体験の場に向けて)
 - ・拠点の登録事業所を増やしていく

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
研修費用	50,000	研修会講師謝礼・交通費
合計	50,000	

【年間スケジュール】

- ・第1回拠点登録事業所コアメンバー会議 令和7年4月予定
- ・拠点の登録事業所である、オアシス、すわ湖のほとり、精明学園、はらむら悠生寮で4～5ヶ月に1回会議の場を設け課題の抽出をしていく。
- ・第1回地域生活支援拠点事業検討会の開催 (年3～4回の頻度で拠点の進捗状況の報告・共有を行う) 令和7年4月23日 10:00～

『WG活動』

- ・強度行動障がいWGは2ヶ月に1回の頻度で行う。
- ・ひとり暮らし支援WGは3ヶ月に2回の頻度で行う。

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

人材育成委員会

- 【委員長】 大澤 英恵 (オアシス)
【副委員長】 中村 修 (ゆらり相談支援センター)
新井 裕子 (富士見町住民福祉課)

【今年度の協議目標】

- ・ 諏訪圏域の相談支援体制を検討し、その体制整備に必要な人材をどう育成するか検討する。令和6年度から施行された改正障害者総合支援法、福祉計画の改正、報酬改定を確認しながら必要な体制作りに寄与する

【活動内容】

- ・ 基幹センターの在り方検討委員会との連携
- ・ 自立支援協議会検討会との連携
- ・ 相談支援体制整備に必要な人材の育成
- ・ 主任相談支援専門員の役割の明確化と育成方針の検討
- ・ 指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所の技術向上と後方支援者の育成
- ・ その他地域の支援力強化に資する人材の育成
- ・ サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の育成
- ・ 強度行動障害支援者の養成 等

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
研 修 会	30,000	資料印刷代
	5,000	事務消耗品
	15,000	講師謝礼
合 計	50,000	

【年間スケジュール】

第1回人材育成委員会 令和7年4月9日(水)

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

権利擁護委員会

【委員長】 小川 明子 (茅野市社会福祉課)
【副委員長】 北原 由紀 (ゆらり相談支援センター)

【今年度の協議目標】

- ・虐待防止と、虐待対応にあたる“支援者への支援”の幅を広げるための検討
- ・諏訪地域障がい者差別解消地域支援協議会の周知及び、差別解消・合理的配慮の啓発と周知
- ・権利擁護に関する情報の周知、研修の実施

【活動内容】

- ・虐待対応にあたる支援者の疲弊による『虐待の悪循環』を生まないために何が必要か検討し“支援者への支援”の幅が広がるよう、研修開催を含めた情報発信を行う。
- ・諏訪地域障がい者差別解消地域支援協議会のチラシ内容を見直すとともに、効果的な配布、ホームページへの掲載により諏訪地域障がい者差別解消地域支援協議会の周知と併せ、差別解消・合理的配慮の啓発周知を図る。
- ・長野県 権利擁護部会との連携を図る。
- ・長野県が実施する管理者向け「障がい者虐待防止・権利擁護研修」にファシリテーターとして協力する。

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
研修費用	50,000	講師謝礼・交通費等
合計	50,000	

【年間スケジュール】

- ・4月 第1回権利擁護委員会
- ・8月 第2回権利擁護委員会
- ・10月 権利擁護研修
- ・2月 第3回権利擁護委員会

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

療育支援部会

- 【部会長】 齋藤 祥子 (信濃医療福祉センター 療育コーディネーター)
【副部会長】 中條 真一 (長野県 諏訪養護学校 教育相談)
倉坪 奈々 (岡谷市社会福祉課)

【今年度の協議目標】

- ・ 諏訪圏域の子育て期の課題解決の方向の検討
- ・ 支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画

【活動内容】

- ・ 諏訪圏域における課題の明確化とその対応策の検討
医療受診1年待ちの現状から圏域の療育体制について検討
- ・ 支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画・推進
 - ① スキルアップ研修：開催内容と開催方法の検討
 - ② 話題提供、グループ討議

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
スキルアップ研修費	40,000	講師謝礼、交通費 等
印刷費	10,000	発送・印刷費等
合計	50,000	

【年間スケジュール】 (開催場所：諏訪市総合福祉センター会議室1)

- 第1回 4月15日(火) 13:30～
第2回 7月4日(金) 9:30～
第3回 9月16日(火) 13:30～
※ 10月1日(水) 10:00～ スキルアップ研修会(交流ひろば)
第4回 11月7日(金) 9:30～
第5回 2月17日(火) 13:30～

令和 7 年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

就労支援部会

- 【部会長】 小林 浩人 (諏訪公共職業安定所 職業指導官)
【副部会長】 武居 正剛 (諏訪市役所 社会福祉課)
吉田 由香里 (就労継続支 B 型事業所ソレイユ)

【今年度の協議目標】

- 本年度の役員体制は、副部会長 2 名体制（行政 1 名、B 型職員 1 名）
- 仕事をしたいと願う障がいのある方が安心して就労し働き続けるため、社会の仕組み作りやとりくみを行う。
- 第 7 期障害福祉計画及び第 3 期障害児福祉計画の成果目標数値を意識した一般就労への移行支援を多角的に支援。
- 福祉的就労、一般就労は問わず、「働く」をあきらめさせない活動をメインテーマとし、「働く」をサポートする仕組みづくりを検討していく。
- 2025 年 10 月から開始される就労選択支援に係るスムーズな移行を支援する。

【活動内容】

- ◎第 8 期障害福祉計画及び第 4 期障害児福祉計画の成果目標数値を意識した一般就労への移行支援を多角的に行う。
- ◎2025 年 10 月から開始される就労選択支援に係るスムーズな移行を支援する。

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
学習会	20,000	6 月開催：就業中の当事者との座談会
学習会	20,000	9 月開催：採用担当者との座談会
予備費	10,000	
合 計	50,000	

【年間スケジュール】

具体的活動計画	日 時	(仮) 内容 ・ テーマ
○第1回就労支援部会	4/16 (水) 13:30	前年度の報告、今年度の計画 ※就労選択支援に係る中間報告
○第2回就労支援部会	6/18 (水) 13:30	就業中の当事者との座談会 ※就労選択支援に係る中間報告
○第3回就労支援部会	9/3 (水) 13:30	採用担当者との座談会 ※就労選択支援に係る中間報告
○第4回就労支援部会	12/12 (金) 13:30	就労選択支援実施状況報告 ※就労選択支援実施状況検証
○第5回就労支援部会	2/6 (金) 13:30	今年度の活動報告・反省 ※就労選択支援実施状況検証

※就労選択支援ワーキンググループからのフィードバックがある場合は予定を変更する

※他圏域からの参加希望があれば歓迎いたします

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

相談支援部会

- 【部会長】 笠原 久美子（諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシス）
【副部会長】 上條 雅子（相談支援事業所きずな）
中村 修（ゆらり相談支援センター）
小口 亜耶（茅野市社会福祉協議会 相談支援事業所）
清水 利恵（茅野市北部保健福祉サービスセンター）

【今年度の協議目標】

諏訪圏域の相談支援体制の整理を行い、充実・強化のための取組について協議する。
相談支援専門員が考える地域の課題の収集と検証を行い、必要な仕組みづくりを協議する。

【活動・協議内容】

・前年度まとめた地域課題の整理表より、部会員の皆さんから出された協議したい課題
モニタリング検証、家庭支援、ケアマネジメントの振り返り、関係基幹との連携（児童、
困窮、保健、教育、行政（行政間の横の繋がりも含める）の課題解決に向けた協議を行っ
ていく。

【予算】 30,000 円

円

科目	内訳	金額
研修会	講師謝礼・交通費	30,000
合計		30,000

【年間スケジュール】

<令和7年度 ＊会場 いきいき元気館 交流ひろば >

令和7年 4月25日（金） 10：00～12：00
6月23日（月） 13：30～15：30
8月28日（木） 13：30～15：30
10月22日（水） 13：30～15：30
12月24日（水） 10：00～12：00
令和8年 2月27日（金） 13：30～15：30

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

医療的ケア部会

【部会長】 笠原 久美子 (オアシス)
【副部会長】 佐久 さやか (原村保健福祉課)
今井 由美 (相談のポケット)

【部会の位置付け】

諏訪圏域の医療的ケアを必要とする方々において、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場として、医療的ケア児等支援圏域連携推進会議が医療的ケア部会に設置される。

【今年度の協議目標】

医療との連携を図り、重症心身障がい児・者への支援の充実を目指す。

【活動内容】

- ・就園・就学時の課題、発達支援についての課題、卒後の居場所についての課題
レスパイトについての課題で出た意見と座談会で出た意見の中で、共通だった課題がどこに相談すればいいかわからないと言った相談窓口の明確化が出てきたため、
諏訪圏域版相談窓口シート作成の協議を進めていく。
- ・当事者家族との座談会

【予算】 30,000 円

円

科目	支出	摘要
研修・研究費	20,000	講師謝礼等
旅費交通費	10,000	交通費等
合 計	30,000	

【年間スケジュール】 3階会議室と zoom

第1回	令和7年	4月22日(火)	13:30~15:00	
第2回	令和7年	7月29日(火)	10:00~12:00	当事者家族との座談会
第3回	令和7年	10月28日(火)	13:30~15:00	
第4回	令和8年	2月18日(水)	13:30~15:00	

令和7年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書

精神障がい者の暮らしを考える部会

【部会長】 小口 知宏 （下諏訪町保健福祉課）
【副部会長】 信田 奈美江（上諏訪病院）
伊藤 英次 （精明学園）
荒井 千恵 （オアシス）

【目的】

諏訪圏域障害者（児）福祉計画に位置付けられた「精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム」の体制構築を、わかりやすく具体的に進めるため、他機関・多職種による連携や協議を実施していく。

【今年度の協議目標】

「精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム」の体制構築のため、諏訪地域で取り組んでいく課題として「他機関・多職種・地域住民の理解・連携促進」「地域資源などの情報の集約・発信」「当事者、家族の居場所となるようなつながりの場」について、優先順位を決めて具体的な協議をすすめる。

【活動内容】

- ・今年度は当事者、家族の「居場所」となるようなつながりの場について重点的に検討する。
- ・医療・保健・福祉・介護・教育・労働・司法・行政等の他機関・多職種との連携をはかり、地域住民の精神障がい者に対する理解を深めるための勉強会・事例検討について協議する。
- ・地域資源などの情報の集約・発信のため「ひとり暮らし支援ワーキング」と情報共有し、地域資源のガイドブック・フローチャートづくりを目指していく。

【予算】 50,000 円

円

科目	支出	摘要
交流会費	15,000	
研修会費	20,000	講師謝礼など
資料作成費	15,000	印刷代
合 計	50,000	

【年間スケジュール】

	日 程	内 容	
第 1 回部会	4 月 28 日	R6 年度報告、R7 年度計画 具体的な活動について	協議
第 2 回部会	7 月 11 日	当事者、家族の「居場所」につ いて検討	協議
第 3 回部会	12 月	未定	研修
第 4 回部会	3 月 3 日	精神障がい当事者または家族の 交流会 活動のまとめ	交流 協議

会場 諏訪市総合福祉センター「いきいき元気館」交流ひろば

時間 午後 1 時 30 分～